

◎ 8月上旬の水温・塩分・透明度の状況

水温：表層「平年並み」・底層「平年並み」、塩分：表層「やや高め」・底層「やや高め」、透明度：「やや高め」

● 巾着網（中部標本船の月漁獲量（トン））

○カタクチイワシは平年並みの漁獲量であった（図1）

● 機船船びき網（南部標本組合の月漁獲量（トン））

○イワシシラスは平年値を下回る漁獲量であった（図2）

● 小型底びき網

石桁網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
シタ類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	3
メイタガレイ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	4
シャコ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	5
クルマエビ	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	6
ガザミ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	7
トリガイ	多い ↑	増加 ↑	減少 ↓	8

図1

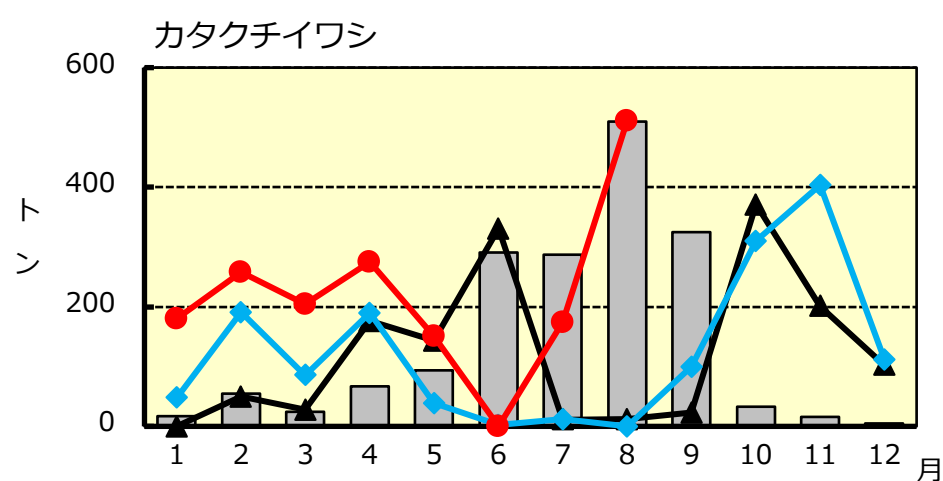


図2

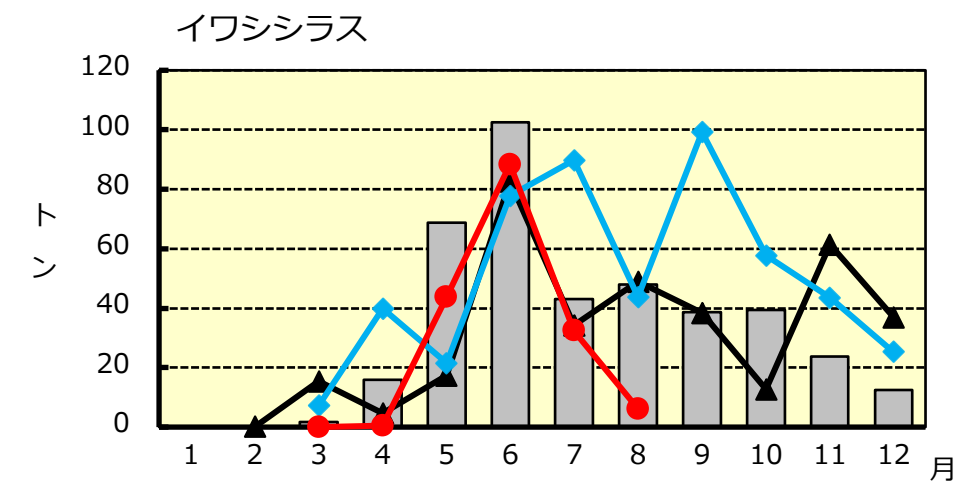


図3

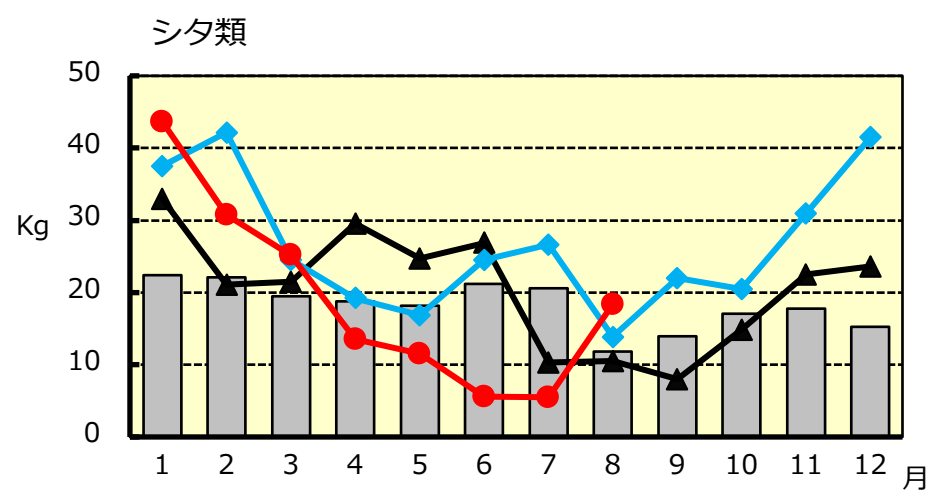


図4

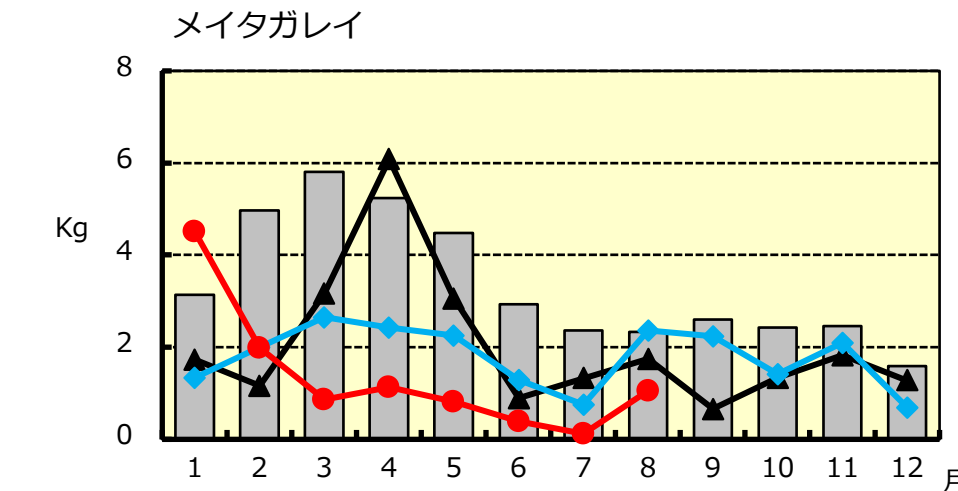


図5

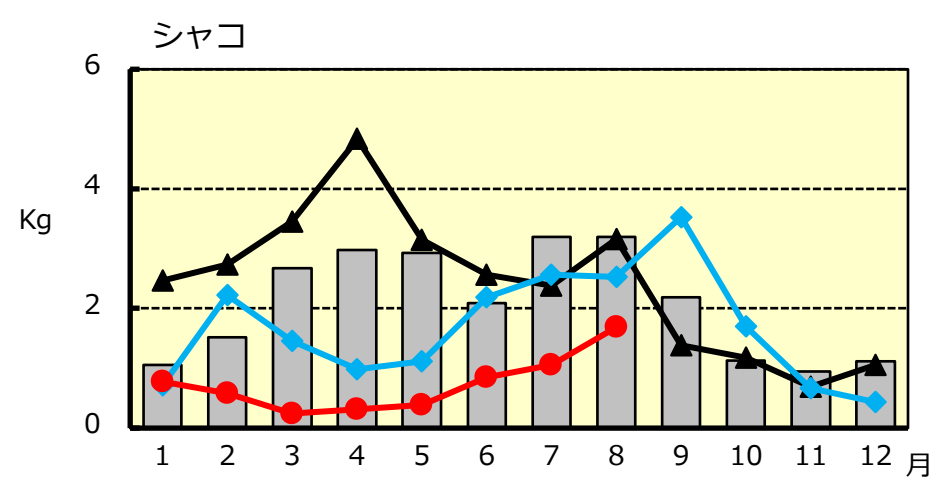


図6

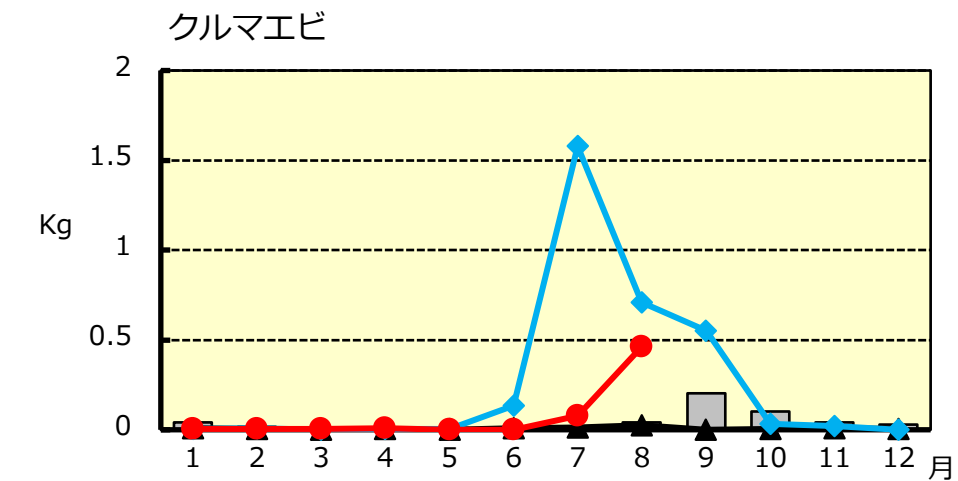


図7

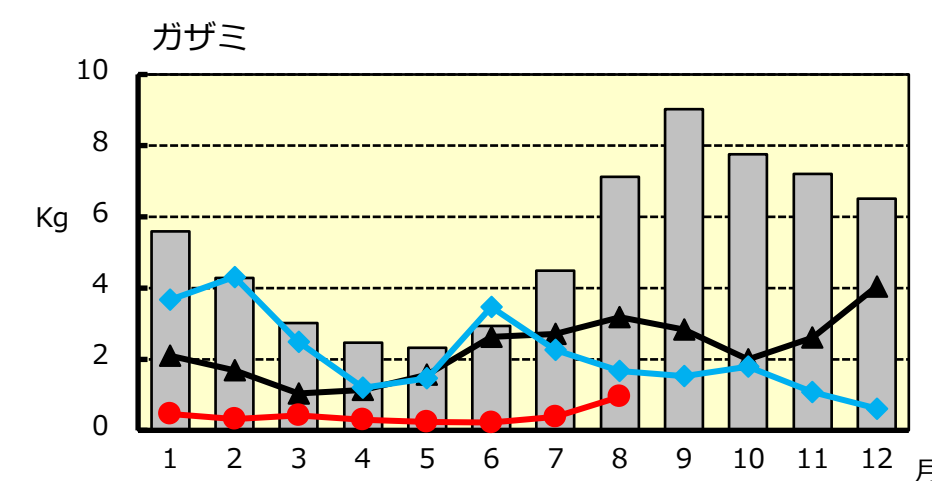


図8

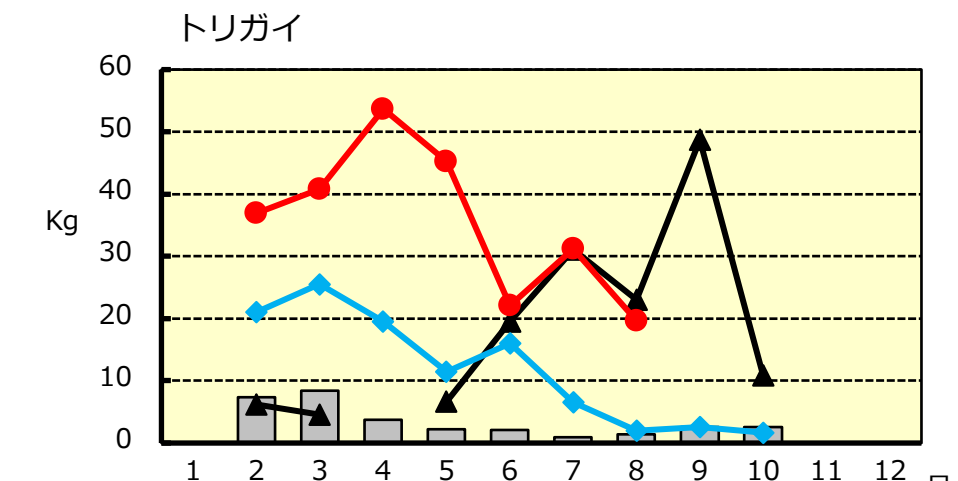


図1、2は漁獲量（トン）を示し、その他の図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値      ● 2022年      ◆ 2021年      ▲ 2020年  
※2010年から2019年の平均値

板びき網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
マサバ	多い ↑	同程度 ＝	増加 ↑	9
クロダイ	同程度 ＝	同程度 ＝	増加 ↑	10
マダイ	同程度 ＝	減少 ↓	同程度 ＝	11
カマス類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	12
ジンドウイカ類(ひいか)	同程度 ＝	減少 ↓	増加 ↑	13
マダコ	同程度 ＝	増加 ↑	同程度 ＝	14

図9

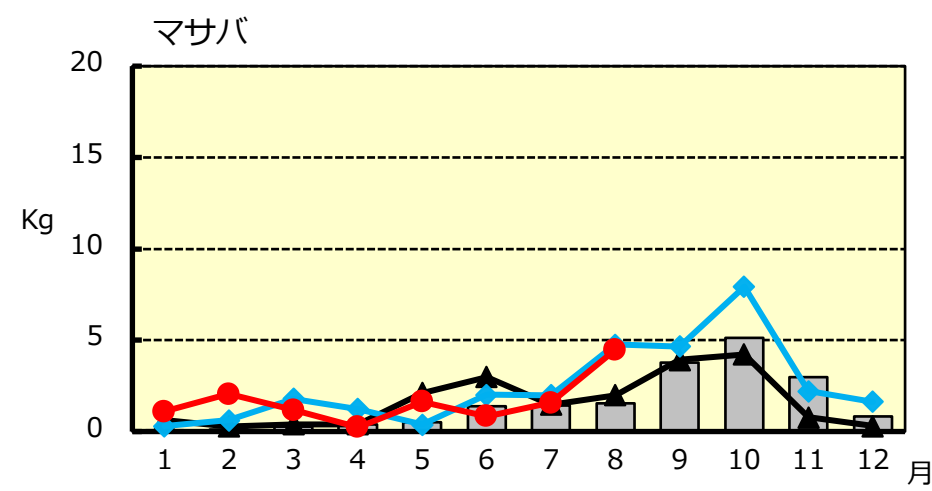


図10

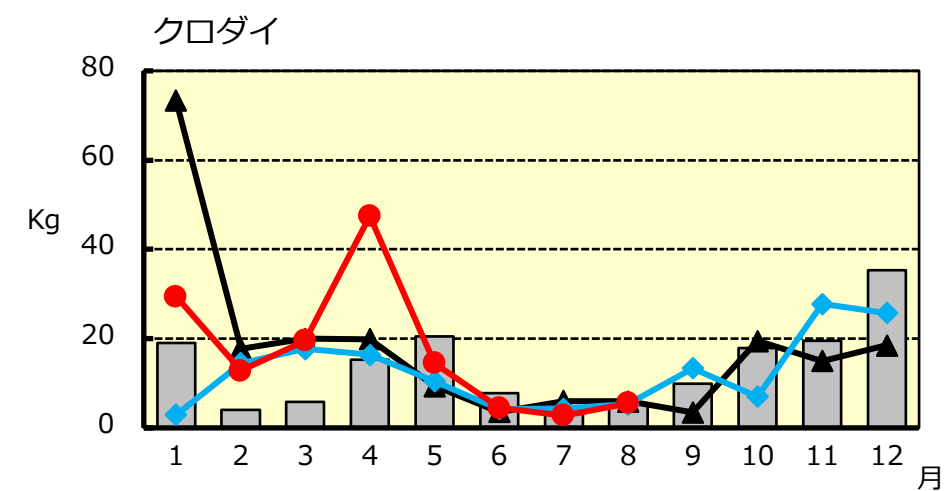


図11

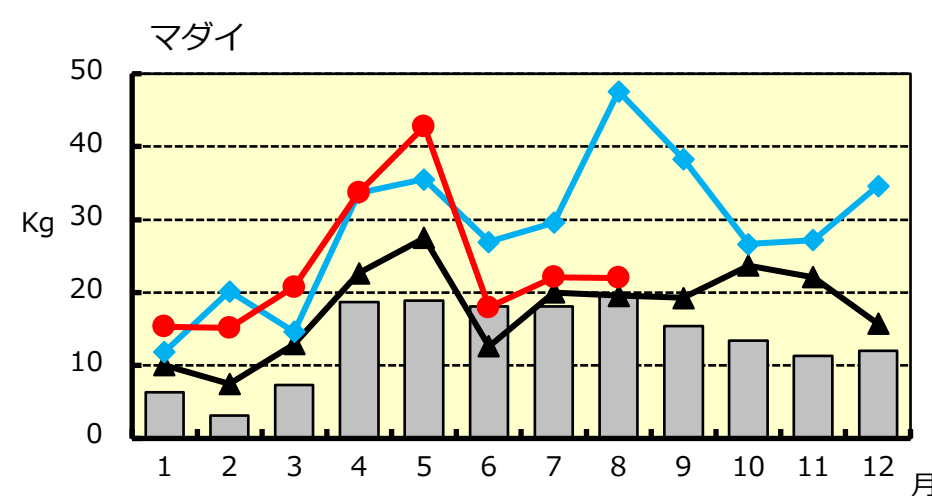


図12

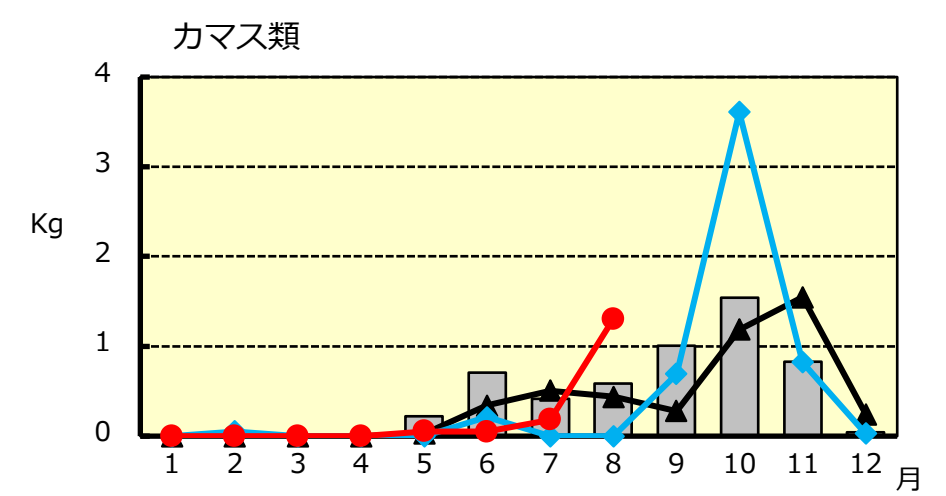


図13

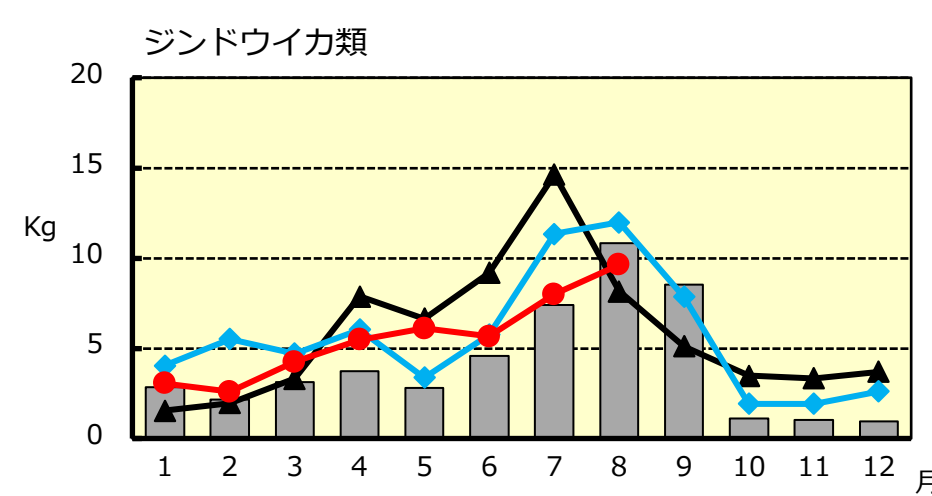
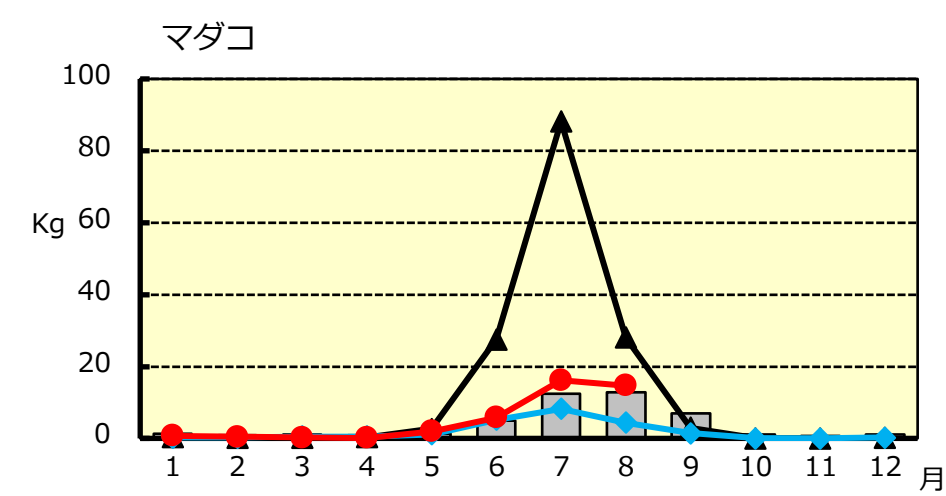


図14



板びき網（南部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
アジ類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	15
イボダイ(うおぜ)	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	16
ハモ	多い ↑	同程度 ＝	同程度 ＝	17
マダコ	同程度 ＝	増加 ↑	増加 ↑	18

図15

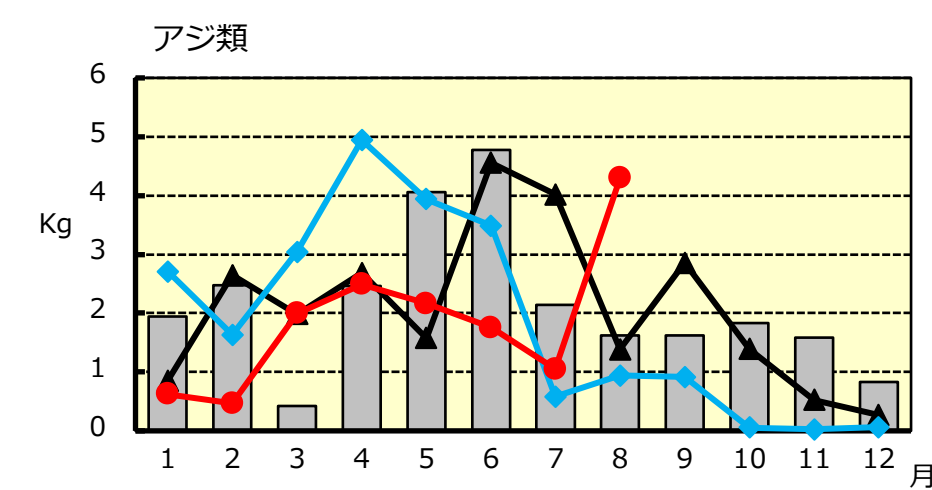


図16

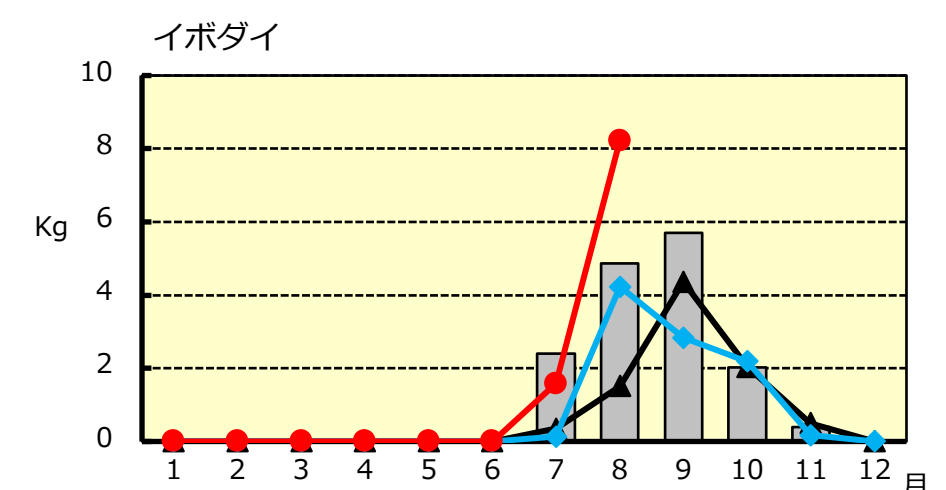


図17

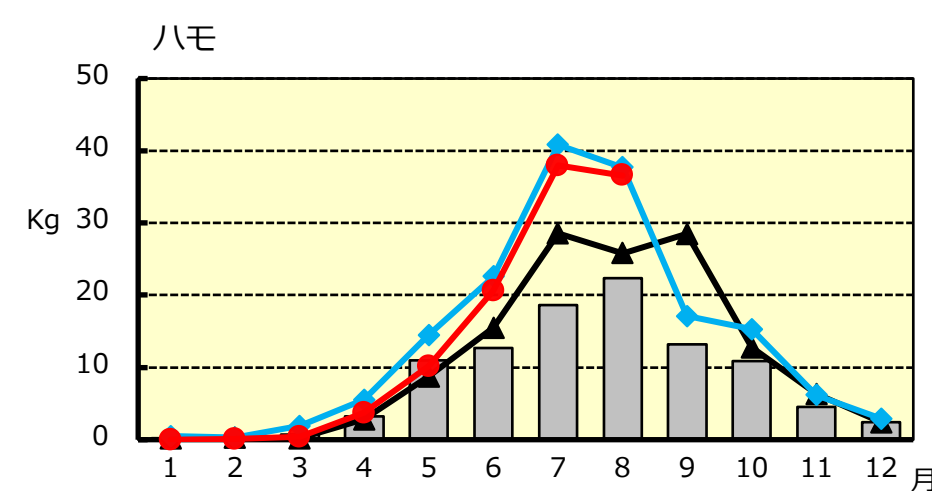
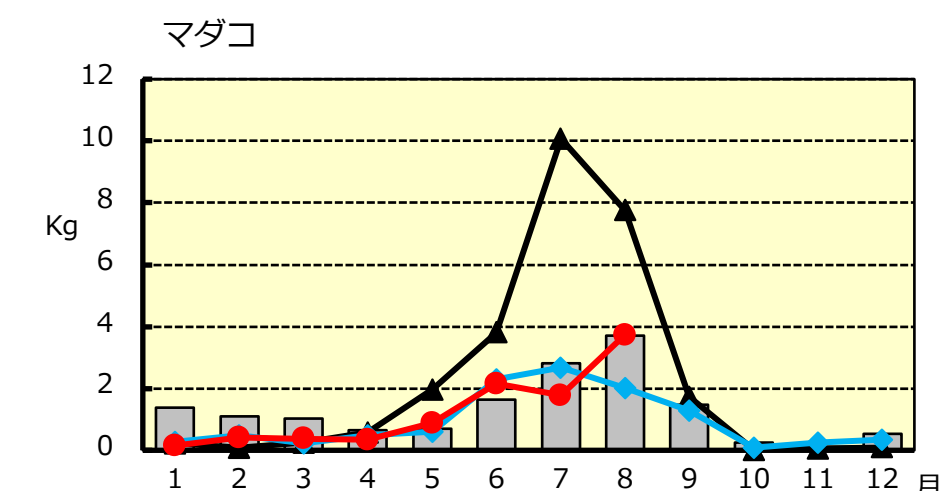


図18



図は1日1隻当たりの漁獲量(kg)を示す

平年値
  2022年
  2021年
  2020年

※2010年から2019年の平均値